

《東京外国語大学 学内募集用》2025年度後期

公益財団法人

寺浦さよ子記念奨学会

概要・募集要項

応募の際、以下の要件をすべて満たしていること。

- ・日本国籍をもっていること(二重国籍は不可)
- ・**2026年1月～4月**に留学先で授業が開始するもの
- ・家計基準を満たすもの(世帯での年間収入合計金額が、**600万円を超えないこと**)
なお、世帯人数により基準額が変わります。提出いただく収入証明書類で判断します。
- ・成績優秀であること(入学時からの通算GPAが**2.8以上**であること)
- ・派遣留学、もしくは休学しての学部留学、語学留学であること(概ね**半年以上**の留学)

<応募方法>

① プレエントリー

2025年9月26日(金)までに、留学支援共同利用センターまでメールで応募の意思を伝えること
その際、募集要項を確認し、応募要件を満たしていることを確認すること。

メール送付先: ryugakushien@tufs.ac.jp (留学支援共同利用センター)

メールの件名は「寺浦さよ子記念奨学会奨学金応募」とすること。

メール本文に、①学籍番号、②氏名、③入学時からの通算GPA、④留学先大学、⑤留学期間を明記すること。

② 本応募(※プレエントリーをしていない場合は応募できません。)

応募期限: **2025年10月17日(金)**

書類提出: 本要項の8. (2) 出願手続に記載された書類を留学支援共同利用センターに提出
学内選考(書類審査)により推薦者を選抜します。

本学からの推薦可能人数: 2名

公益財団法人 寺浦さよ子記念奨学会

兵庫県宝塚市栄町1丁目12番28号
株式会社ハイレックスコーポレーション 内
〒665-0845 TEL 0797(85)2500

公益財団法人 寺浦さよ子記念奨学会は、寺浦さよ子氏の寄付財産を基金として平成28年6月1日に設立された育英機関であります。

平成29年6月1日公益法人に認定されました。

本会の概要及び奨学制度の概要は下記の通りであります。

記

1. 名 称 公益財団法人 寺浦さよ子記念奨学会
2. 事 務 所 兵庫県宝塚市栄町1丁目12番28号
株式会社ハイレックスコーポレーション 内
3. 設 立 平成 28年 6月 1日
4. 目 的 日本から海外の高等学校、高等専門学校、大学、大学院又はその他それらの学校の入学を前提として通う現地語学学校（以下「大学等」という。）へ留学する学生及び生徒並びに諸外国から日本の大学等へ留学する学生及び生徒で、経済的に学資の支弁が困難と認められる優秀な者を対象とし奨学金を給与する。
5. 役 員
 - 評 議 員 7名（任期4年）
 - 佐伯 重夫 （元株ハイレックスコーポレーション常務執行役員）
 - 平野 恵稔 （弁護士）
 - 波田 重熙 （元神戸女子大学・短期大学学長 神戸大学名誉教授）
 - 掛川 雅仁 （税理士）
 - 秋末 護 （株ハイレックスコーポレーション執行役員）
 - 藤枝 弘子 （株ハイレックスコーポレーション従業員）
 - 奥田 格 （兵庫県立ささやまの森公園 公園長 元兵庫県立高校校長）
 - 理 事 6名（任期 2年）
 - 理 事 長 寺浦 太郎 （株ハイレックスコーポレーション 代表取締役社長）
 - 理 事 藤尾 文男 （元株ハイレックスコーポレーション 常務取締役）
 - 江頭 眞弓 （社会福祉法人希望の家 理事）
 - 木本 孝美 （元神戸大学・関西国際大学 職員）
 - 新谷 俊廣 （元宝塚商工会議所専務理事）
 - 山崎 桂 （神戸大学生生活協同組合職員）
 - 監 事 2名（任期 4年）
 - 正木 靖子 （弁護士）
 - 黒谷 豊 （税理士）
 - 選考委員 6名（任期 2年）
 - 内田 正博 （武庫川女子大学教授 神戸大学名誉教授）
 - 新澤 秀則 （兵庫県立大学教授）
 - 中西 康裕 （関西学院大学教授）
 - 木本 孝美 （元神戸大学・関西国際大学 職員 当会理事）
 - 山崎 桂 （神戸大学生生活協同組合職員 当会理事）
 - 中村 晶平 （親和女子高等学校・親和中学校 校長）

6. 主な資産

基本財産	寄付金	10,000,000円
基本財産	株式(寺浦興産株式会社)	4,350株
		643,800,000円

7. 奨学金

(1) 給与額

高等学校生	月額	80,000円
高専生、短大生	月額	90,000円
大学・大学院生	月額	100,000円
語学学校学生等	月額	100,000円

尚、日本から海外へ留学する学生には、600,000円を限度とし、月額給与額、期間に応じた支度一時金を支給する。

高等学校生	480,000円
高専生、短大生	540,000円

(2) 給与人員

毎年高等学校生、高等専門学校生・短大生、大学生、大学院生及び現地語学学校生等を募集します。

年間60,000,000円	相当人数	
日本への留学生	20人程度	【1年間の留学想定】
日本からの留学生	20人程度	

(3) 給与期間

原則 1年間
(留学を複数年続けて行なう場合 支度金の支給は1回限り)

(4) 給与停止

- (イ) 奨学生が退学、停学または休学その他の事由の場合
- (ロ) 学業の成績または、その素行が不良と認めた場合

8. 出願、選考及び採用

(1) 応募資格

- (イ) 心身健全、成績優秀であって経済的に学資の援助を必要とするもので、高等学校にあつては原則として進学を希望し、高等学校長、高等専門学校長、大学学(部)長または語学学校等校長の推薦する者。
- (ロ) 高等学校、高等専門学校、大学、大学院または現地語学校等に在学する日本からの学生、日本に所在する学校に在学している学生または、在籍予定の学生

- (2) 出願手続 前号の応募資格に該当し、受給を希望する者は高等学校長、高等専門学校長、大学学(部)長または語学学校等校長の認証を受けた次の書類を提出して下さい。
- (イ) 願書(推薦書、学業成績証明書、健康診断書、住民票(全員))
※推薦書は、学内選考を通過した場合のみ、後日提出していただきます。
※健康診断書は学内の健康診断を受診済みの場合、学内の自動発行機で入手可能。
 - (ロ) 奨学金を申請する理由書
 - (ハ) 履歴書 【写真1枚貼付】
 - (ニ) 世帯の課税証明(市町村発行の所得・課税証明書でも可)
※両親がいる場合、収入の有無に関わらず父母双方の書類が必要
(個人事業主・事業経営者の場合には別途資料を要請することがあります。)
 - (ホ) 【留学へ対しての思い、実現したいこと】 800字程度 【英文の場合400word程度】
生成AIでの作文作成が発覚した場合は、給付停止とします。
 - (ヘ) 留学先情報 1、2 (日本人海外留学時)
語学能力証明書
 - (ト) 誓約書
 - (チ) 奨学給付金振込口座 及び 預金通帳コピー ※学内選考を通過した場合のみ、要提出。
 - (リ) 個人写真(裏に必ず、学校名、氏名を記入して下さい)
【履歴書に1枚貼付、別に1枚同封】

上記(イ)～(ト)の書類を、電子データで提出すること。手書きのものはスキャンしてPDF化する。
推薦書、(チ)、(リ)は、学内選考に通過した場合のみ提出していただきます。
学内選考に通過した場合、応募書類はすべて印刷したものを提出していただくため、原本は学内の選考結果が出るまで無くさないように保管すること。
提出先: ryugakushien@tufs.ac.jp (留学支援共同利用センター)
提出期限: 2025年10月17日(金)

- (3) 選考、採否決定
本会選考委員会は採用願書の提出された書類により書類審査を各方面から総合的に検討審査し、その結果にもとづいて理事長が採否を決定します。

9. 奨学生の義務

奨学金は一切返済を要しません。また留学後の就職その他についての何ら制限拘束は受けません。
但し、在学中は次ぎの事項を守らねばなりません。

- (イ) 本会の奨学の趣旨にそい、奨学給与規定を厳守し奨学生としての品位を保つように努めること。
- (ロ) 奨学金を目的以外に使用しないこと。
- (ハ) 留学終了後等に留学に関する報告書(A4 2枚程度)を本会に提出すること。
- (ニ) 6ヶ月毎(8月、11月、2月、5月)
奨学金の交付を受けた奨学生は当月末までに奨学金受領連絡を必ず行なうこと。
- (ホ) 退学、休学、停学、転学等の場合、または保証人の変更、住所の移動 その他重要事項が生じたときは、連帯保証人と連記の上、速やかに本会に届でること。

公益財団法人 寺浦さよ子記念奨学会概要

寺浦留三郎が戦後の荒廃した社会の中で、株式会社ハイレックスコーポレーション(創業時社名 宝塚索導管株式会社)を創業してから、70周年を超えました。その長い歴史の中で、企業を取り巻く環境面は年々大きく変化してきておりますが、近年は特に企業活動、文化交流ともにグローバル化が盛んとなり、人々が国境を越えて世界規模で行き来する時代となっております。

このようなボーダレス化しつつある企業活動・文化交流を支える人材面においては、高いコミュニケーション能力や語学力、幅広い見聞を有したグローバル・リーダーたりうる人物が必要とされます。当財団の設立者であり、株式会社ハイレックスコーポレーションの創業者の妻である寺浦さよ子は、このような国際的な人材を育成するための方法の1つとして、「留学」により国際経験を積むことが重要であると考えております。

この理想の実現のために、寺浦さよ子は私財を投じて奨学金を給与することによりグローバル人材の育成を促進できれば、いくらかでも社会発展に資することができるのではないかと考え、このたび夫と共に創業した株式会社ハイレックスコーポレーションの創業70周年を記念して当財団を設立しました。

当財団は日本から海外へ留学する学生、および海外から日本へ留学する学生であって、**経済的に恵まれない優秀な者**に対し奨学金を給与する事業を行うことで、グローバル人材の育成に寄与することを目的とするものです。

配当原資となる(株)ハイレックスコーポレーションの概要

ご参考までに株式会社ハイレックスコーポレーションの概要を申し上げます。

資本金		5,657 百万円
年間売上げ	連結	298,623 百万円
	単体	54,603 百万円

主として自動車の遠隔操作のコントロール・ケーブル(パーキング、アクセル、A/T,M/T、トランク・オープナー、W/R、PSD、PLG…等)生産し、販売しております。

取引先は国内では、ホンダ、トヨタ、マツダ、日産、三菱、スズキ、ヤマハ等の全ての自動車メーカーに納入しております。海外・国内シェアは業界NO1であります。海外もGMをはじめ、各国の生産拠点にて販売活動をしております。

国内の生産拠点は5ヶ所(宝塚、柏原、三田、三田西、三ヶ日)
国内子会社7社(ハイレックス埼玉、ハイレックス関東、ハイレックス島根、但馬TSK等)
海外進出 16カ国に及ぶ

2024年1月1日現在